



日米同盟の変遷
防衛協力と統合の深化へ向けて

時：2005年10月25日～26日

於：東京都千代田区永田町10-3-2キャピトル東急ホテル

近年、日米両国は、新世紀がもたらす挑戦に取り組むため、両国間の同盟の変遷に、大いなる進展を成し遂げてきました。しかしながら、安全保障におけるつながりを深化させる上で、なお大きな課題が多々残存しております。

日米両国は、いかにして近年向上されてきた戦略的協調を制度化することができるでしょうか。自衛隊はどの程度まで、米国やその他友好国軍との連携を高め、協力体制を増強することができるでしょうか。日米の防衛産業のどのようなレベルでの協力が両国にとって最適であり、双方に受け入れられるものなのでしょうか。日米の指導者は、アジアおよび世界の安全保障を改善する上で、他のアジア諸国の指導者たちとどのように協力することができるのでしょうか。

これらをはじめ様々な問題を議論するため、AEIは2日間の会議を下記の要領で開催いたします。

10月25日（火）

08:45 開会の挨拶：クリストファー・デミューズ、AEI

ジョセフ・ドノバン、在日米国大使館首席公使

09:00 基調講演：前原誠司、衆議院議員

09:30 基調講演：リチャード・ローレス、米国国防総省

10:10 パネルI 「アジアに新たな安全保障構造の出現か」

基調講演：長島昭久、衆議院議員

パネリスト：アーロン・フリードバーグ、米プリンストン大学

ロビン・リム、南山大学

司会：ダニエル・プレツカ、AEI

11:30 昼食講演会

基調講演：額賀福志郎、衆議院議員

13:15 パネルII 「戦略的相互運用性——国家戦略の調整をめざして」

基調講演：石破茂、衆議院議員

パネリスト：アダム・ワード、英国国際戦略研究所

鶴岡公二、外務省

高見澤将林、防衛庁

ジョン・ヒル、米国国防総省

司会：ダン・ブルーメンソール、A E I

15：30 パネルIII 「実戦レベルでの相互運用性の開発」

パネリスト：ティモシー・ラーセン少将、在日米軍

金田秀昭、岡崎研究所

リーチャド・ウィアー中佐、統合参謀部

山口昇少将、防衛研究所

司会：トーマス・ドネリー、A E I

18：00 講演夕食会

基調講演：安倍晋三、衆議院議員

10月26日（水）

09:00 パネルIV 「二国間防衛産業協力強化への展望」

パネリスト：トーケル・パターソン、レイセオン・インターナショナル・インク

リチャード・サミュエルズ、マサチューセッツ工科大学

佐藤達夫、三菱商事

司会：ニコラス・エベスタット、A E I

10:40 パネルV 「教訓——地域的観点」

パネリスト：阿川尚之、慶應大学

ケント・カルダー、ジョン・ホプキンス大学

C・ラジャ・マハン、インドエクスプレス

ブルース・ミラー、在日オーストラリア大使館

司会：ダン・ブルーメンソール、A E I

12:40 講演昼食会

基調講演：久間章生、衆議院議員

13：50 閉会の挨拶：ダニエル・プレツカ、A E I

参加費無料。日英同時通訳付き。